

# 令和 7 年度補正予算・令和 8 年度補正予算 重点支援地方交付金の活用状況について

## 埼玉県行田市

### ■実施状況

<令和 8 年 8 月時点>

|                 | 令和 7 年度補正予算       | 令和 8 年度補正予算    |
|-----------------|-------------------|----------------|
| 交付限度額           | 7 億 0216 万円       | 3007 万円        |
| うち令和 7 年度 交付決定額 | 5177 万円 (7%)      | —円 (—%)        |
| うち令和 8 年度 交付決定額 | 6 億 5039 万円 (93%) | 3007 万円 (100%) |
| 残額              | 0 円 (0%)          | 0 円 (0%)       |

### ■主な事業概要 ※規模の大きい事業を最大 5 つ程度記載（詳細は別途実施計画をご覧ください）

#### 生活者支援

##### ◆行田市プレミアム付商品券事業 事業費：1 億円（R7 補正を活用） ※食料品特別加算を活用

食料費等の物価高騰に対応するため、市内商店で利用できるプレミアム付商品券を発行。1 万円の購入に対して 3 千円のプレミアム分を添加（プレミアム率 30%）。発行口数 30,000 口。

##### ◆行田市水道基本料金無償化事業 事業費：5 億 9,812 万 6 千円（R7 補正を活用）

物価高騰の影響を受ける市内生活者・事業者の固定費として発生する水道基本料金を 6 検針分（令和 8 年 2 月～令和 9 年 1 月検針分・12 か月間）無償化することで、生活の下支えをするとともに可処分所得を増加させることで、食料品の物価高騰による影響を軽減する。

##### ◆行田市物価高騰対応井戸水利用者補助金事業 事業費：2,443 万 5 千円（R7 補正を活用）

水道基本料金無償化の恩恵を受けられない井戸水利用者に対して、水道基本料金無償化による影響相当額を補助することで、生活の下支えをするとともに可処分所得を増加させることで、食料品の物価高騰による影響を軽減する。

##### ◆行田市物価高騰対応生活応援商品券交付事業 事業費：3,825 万 1 千円（R8 補正を活用）

物価高騰の影響を軽減するため、市内 75 歳以上の市民に市内店舗で利用可能な共通商品券を配布することで、負担軽減に繋げる。

#### 事業者支援

※事業費の全部又は一部に本交付金を充当予定